

大学名 高知大学

表題 研究のタネを探し、育てる 研究の橋渡し ～社会とつなぐ、教職員をつなぐ～

## URAの活動紹介

高知大学では、科学研究費補助金（科研費）をはじめとする様々な外部資金の獲得を目指して、URAと研究推進課が協働し、申請書の作成・ブラッシュアップや研究力の分析などを実施しています。プレアワード以外の取組として、最近では、本学の研究を社会にも広く知ってもらうために高知大学定例記者会見にて研究者の取組を発表し、積極的な情報発信をしています（下記左：定例記者会見の活用）。さらに、研究者同士の意見交換の活性化や、研究支援策の普及のために「小さな研究会」を開催しています（下記右：小さな研究会を開催）。

### 定例記者会見の活用



高知大学は、地域・高知県・全国・全世界のSDGs達成に向け、様々な教育研究活動を展開しています。これらの活動を広く知ってもらうため、HPでの発信にとどまらず、高知大学定例記者会見において、SDGs関連の研究を行っている研究者の取組をURAが紹介しています。



SDGs取組事例集

<http://www.kochi-u.ac.jp/SDGs/index.html>



定例記者会見の様子

### 小さな研究会を開催

部局や分野を越えた研究者同士の意見交換や議論を通じて新たな研究シーズを発見し、研究支援策の普及やフィードバックによる改善策の検討を目的として、教職員をつなぐための小さな研究会を実施しています。

（第一三共「はばたく次世代」応援寄付プログラムの助成を受けて実施しています。）



小さな研究会の様子  
(研究者の講演)



小さな研究会の様子  
(ポスター発表を通じた意見交換)